



# Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ! 自分に奉仕! そして、ロータリーを楽しもう!」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長/小谷維夫 ●幹事/永島清孝 ●会報/足立博俊

会員数83名

## 今週のお祝い

**夫人誕生祝:** 2日 石部裕一 君 4日 足立日  
出男 君 8日 林俊一 君 20日 永見吉平 君  
22日 赤山俊寛 君 28日 船田正一君 30日  
面谷博紀 君

## 会長挨拶

皆さんこんにちは

今日もたくさんのロータリーメンバーに帰っていただきました。ありがとうございます。

本日のご来賓は、第2690地区のガバナーであります森田昭一郎様でございます、そして、もう一方、内田耕太郎地区副代表幹事様でございます。お二方には遠路大変ありがとうございます。

先ほど、ガバナー、会長、幹事懇談会を行いました。出席者は、地区の方から森田様、内田様、杉原ガバナー補佐様、米子東RCからは、私と永島幹事、木美副会長、長棟副幹事の合計7名であります。

まず、私の方から「クラブの概要説明」と「今年度のクラブ運営方針」をご説明いたしました。クラブ運営方針の内容については、小谷年度の第一例会でご説明した内容のとおりでございます。続いて、永島幹事から「委員会活動」と「クラブ財政」についてご説明申し上げました。その間、森田ガバナー様から多岐にわたるお尋ねがございまして、会長としての返答、また、幹事からも多々ご説明申し上げました。そのような中で、お褒めを頂いたこととして、「家庭集会」とか特に「婦人交流会」がありました。また、「新地区補助

金」のあり方、「インターアクト」のような専門的な活動についてのあり方等についてお話し合いができました。今日の懇談会は、非常に有意義であったと思っています。

そして、今日の卓話の時間は、直接ガバナー様のお話を聞ける年に1回のチャンスであります。ロータリー家族のみんなと tsu ku su 心で学び、tsu ku su 心で共に例会を進めてまいりましょう。ご協力のほど、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

## 幹事報告

1. 本日 森田ガバナー公式訪問例会  
随行 地区副代表幹事 内田耕太郎 様
2. 10/28(日)地区大会本会議(倉敷市民会館)
3. 米山記念奨学会 2,000万円達成クラブ  
(地区大会で表彰)
4. 例会変更のお知らせ  
米子中央RC7/26(木)移動例会 ビジター受付あり  
境港 7/31(火)夜間例会           "           "  
米子 8/3(金)           "           "           "  
鳥取 7/26(木)           "           "           "  
鳥取西 7/27(金)           "           "           "  
倉吉 7/31(火)⇒7/28(土)に変更           "           "  
倉吉東 8/2(木) 夜間例会           " (事務局)  
松江南 7/23(月)休会(定款第6条) 受付なし  
7/30(月)早朝例会に変更 ビジター受付あり

## 今後の予定

- 8/15 休会(定款第6条)
- 9/23 第2グループ親睦ゴルフ大会(大山アークカントリークラブ)
- 9/26 韓月例会 (大山ロイヤルホテル)



Peace Through service

奉仕を通じて平和を

## < プログラム >

### 「森田ガバナー公式訪問」 RI第2690地区ガバナー 森田昭一郎



只今、ご紹介いただきました、倉敷から参りました森田でございます。私どものクラブと米子東RCとは、非常に似通っているクラブでございます。人数は、私どもが84名であり、1名勝っています。しかし、平均年齢は、私どもが63歳、米子東RCが58歳であり、5歳負けています。

先ほど、「会長、幹事懇談会」で、小谷会長と永島幹事からお話をお聞きして、大変地に着いた、地道な活動をきちんとされているのに感銘を受けました。まさに、「山陰の雄」だなという感じを受けました。また、こちらのクラブからは杉原ガバナー補佐を出していただいて、大変に感謝しています。

本日は、RI会長の代弁者として、まず、今年度、RI会長である田中作次会長の方針を説明させていただきます。そして、時間があれば、地区の方針の説明をさせていただきます。

田中作次会長は日本人として、3人目のRI会長であります、小柄ではありますが、非常にたくましい方であり、お話を聞いていても機転のすばらしい方でもあります。そして、日本人としての魂をきちんと持っておられる方でもあります。これから変化していくロータリーをどのように運営されていくのか大変楽しみな方でもあります。

今年度のRIのテーマは「Peace Through Service」であります。彼の言う「Peace」とは、どういうことを言っているのか？ガバナーエレクト研修会で喧々諤々の議論になりました。「戦争のないところを平和」と言うのかということですが、我々の世代はほとんどが戦争を知らない世代です。ですから、「戦争」に対する「平和」という対比では、イメージが湧きません。そこで、私は、「Peace」を「平穩」と訳そうと主張しました。例えば、朝起きて、奥さんに「おはよう」と言って、朝ごはんを食べて、仕事に行き、仕事が終わって帰ってきて晩酌をして、晩飯を食べて、テレビを見て、お風呂に入って、「さあ寝よう」と言って寝る。そういう平凡な一日を過ごせることが平和なんだ。「平々凡々と毎日過ごせる世界を我々はつくろうではないか」という思いが田中作次会長の本当の思いであろうと推察します。

そして、RIの場合は、毎年、「戦略」というものを立てていきます。時々、「国際ロータリークラブはどこにあるのですか？」と質問されます。実は、国際ロータリークラブというものはありません。「国際ロータリー」があるだけです。そこで決められるのが、先ほどの「Peace Through Service」という大儀です。「我々は何のために活動していくのか」という大儀です。そして、もう一つがこの「戦略」を決めていくこととなります。そして、RIの戦略を地区に落とし込みます。地区では、テーマを噛み砕いて、各クラブにおろしていきます。実際にそれを戦術として利用していくのか、実現していくのは、各クラブであります。ですから、ロータリーにおいて、一番大切なのは各クラブなのであります。

そこで、今年度の「RI戦略計画」の項目は次の3つです。(1)クラブのサポートの強化 (2)人道的奉仕の重点化と増加 (3)公共的イメージと認知度の向上 (1)と(2)は、毎年出てくるいわゆる永遠のテーマです。(3)は、今年初めて出てきたテーマであり、「ロータリーを浸透させよう」ということです。「ロータリーとは何ですか？」とか「ロータリーとは何をやっているんですか？」とよく聞かれます。この質問に詳しく説明できる方はほとんどいないと思います。ロータリーは、基本的には、「心のありよう」といいますか、「心の中にロータリーを持つ」といった感情なんだろうと思っています。フィーリングとしてロータリーを捉えていこうと思っています。

そして、第2690地区のテーマは、「tsu ku su」であります。ローマ字を使いました。我々は、「家庭に対して何ができるのか？」、「地域に対して何ができるのか？」あるいは「日本人として国民に対して何ができるのか？」少し考えてみよう。ということでこのテーマに決めました。

そして、具体的には、「省力化」と「簡素化」を徹底していこうと思っています。皆さん方も、とてもお忙しい方ばかりだと思います。そういった中で、できるだけ時間を節約していく必要があります。そのために「時間の省力化」を考えていきたいと思っています。それと会議が多いものですから、印刷物が多くなっています。電子化することによって、ぜひ経費が浮いてきます。そうすると、コンパクトで軽いロータリーの組織が実現するのではないかと考えています。ですから、「ガバナー月信」が皆さんの手に配られることはありません。「自分からとりに行くというスタンスでもロータリーを考えてほしい」という提案でもあります。ガバナーの任期の1年間でできることは、せいぜいこれくらいと思っています。結果が数字に表れてくるので、それだけけっこう意義のあることではないかと考えています。

では、これからの時間は、地区副代表幹事の方から、10月27日～28日に予定しています2012～13年度第2690地区地区大会の説明をさせていただきます。いろいろと企画を立てていまして、けっこうおもしろいと思います。コンセプトは、会議は1分でも1秒でも短くすること、そして、楽しいことは、1分でも1秒でも長くすることと考えています。ぜひとも、皆様にご参加いただければありがたいです。

どうも、ご清聴ありがとうございました。

### 次回プログラム

8/1 「ロータリーの友」紹介  
「今年度理事方針」